

支援プログラム

① 事業所名：りーふ

② 作成年月日：2025 年 3 月 1 日

③ 事業所理念：りーふ（葉っぱ）は色々ないろ、かたちをしています。みんな、季節とともに色づく葉のように、自分らしく、それぞれの方法で美しく成長していきます。りーふは、子どもに寄り添い、それぞれの個性を尊重し、発達段階に応じた育ちをサポートしていきます。

④ 支援方針：

1. 子どもとその家族が安心・安全に過ごせる場所を目指します。
2. 一人ひとりの個性を大切にします。
3. 集団活動のなかで、人とのつながり、社会性を育てます。
4. 子どもを中心に、関係機関と協力して、育つ環境を整えます。

⑤ 営業時間：10：00～17：10

⑥ 送迎実施の有無：有

⑦ 本人の支援の内容と 5 領域の関連性：

●健康・生活

基本的生活習慣や生活リズムの獲得を目標に、児童の感覚・運動、発達段階等を踏まえた生活環境を整え、健康状態の維持・改善、基本的生活スキルの獲得を目指す。また、これらが包括的に行われるよう、保護者、幼保こども園、小学校等との連携を通じて環境を調整する。

●運動感覚

客観的指標に基づいた感覚運動機能の評価から、児童の状態に応じた活動を提供し、姿勢と運動・動作の向上、保有する感覚の総合的な活用を目指す。活動意欲につながる自己目標を個別に設定し、活動が達成が出来る環境やプログラムを提供する。

●認知・行動

音声、文字、写真、絵カード、非言語コミュニケーションなどのツールを利用し、認知の発達と行動の習得、空間・時間、数等の概念形成の習得、対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得を目指す。

●言語・コミュニケーション

児童の自己表現が認められて主体的に参加できる環境を整え、他者と自身の繋がりを理解し、コミュニケーションの基礎的能力の向上、あるいはコミュニケーション手段の選択と活用する力を育む。

●人間関係・社会性

発達段階に応じた個別的な環境を提供し、他者との関わり(人間関係)の形成、自己の理解と行動を調整する力を育む。また、児童の自己表現が認められて主体的に参加できるコミュニティとしての役割を担い、他者と自身の繋がりを理解し、仲間づくりと集団へ参加する機会を提供する。

⑧ 家族支援の内容：

定期的に保護者との面談、相談会を開催し、保護者の子育て不安や困りに寄り添いながら保護者の状況に合わせた支援を行う。

⑨ 移行支援の内容：

就園、就学に向けた懇談を行い、次のライフステージへのスムーズな移行援助を行う。

⑩ 地域支援、地域連携の内容：

児童を取り巻く環境（学校、保育園、医療機関、福祉サービス等）と連携し、情報の共有、調整、支援方法などの援助を行う。

⑪ 職員の質の向上に資する取り組み：

事業所内研修、外部研修への参加、療育制度等に関する書籍読み合わせ

⑫ 主な行事等：

学習内容発表会、お楽しみ会、クリスマス会、誕生日会等